



じぶんの町を良くするしくみ
赤い羽根共同募金



じぶんの町を良くするしくみ。

ご協力をお願いします。
徳島県共同募金会

ホームページ



とくしま福祉広報

223号
November
2025

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会
〒770-0943 徳島市中昭和町1丁目2番地 徳島県立総合福祉センター内
tel: 088-654-4461 fax: 088-654-9250
e-mail: office@tokushakyo.jp https://fukushi-tokushima.or.jp/

豊かな福祉社会の実現に向けた、包括的な支援体制の構築を推進

現代の福祉ニーズは、従来の制度の枠組みでは対応が困難なほど複雑化・複合化してきています。

これまでの「福祉課題」は「地域生活課題」へと拡大し、その根底には深刻な「社会的孤立」が存在しています。コロナ禍以降、いまなお生活に困りごとを抱えている方々からの相談は後を絶たず、社会福祉協議会に寄せられる継続的な福祉・生活相談件数は1万件を超えています。自らSOSを発信できない深刻な状況にある方や背景には潜在的なリスクを抱える世帯もいるのではないかと、こうした状況に対応するため、県内の社会福祉協議会では、制度に基づく専門職の支援だけでなく、何よりも身近な地域住民による支え合いが大切と捉え、民生委員・児童委員等の協力も得て両者の連携による訪問活動や居場所づくり、社会活動への参加支援などを行っています。さらにはこのような支え合いの声は、社協のみならず、地域の民生委員・児童委員のほかにも、福祉施設や各種専門士業、そして福祉以外の業界へと拡大し、包括的支援体制の輪が広がりつつあります。

私たちは、このような地域生活における支え合いの心による、それぞれの気づき、住民の発見力と法人・団体・企業の支援力を融合させ、社会的孤立を生み出さない地域づくりに取り組んでいきます。



あなたの街の社会福祉協議会



市町村社協
一覧はこちら

「社協」の略称で知られている社会福祉協議会。社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした、非営利の民間組織です。

それぞれの都道府県、市町村で、地域住民をはじめ、民生委員・児童委員、社会福祉法人・福祉施設等の社会福祉関係者、保健・医療・教育など関係機関の参加・協力のもと、地域の人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」に向けて、さまざまな活動を行っています。

例えば、各種の福祉サービスや相談活動、ボランティアや市民活動の支援、共同募金運動への協力のほか、地域の特性に応じた活動まで、様々な場面で地域の福祉増進に取り組んでいます。



ふくしのおしごと 夏休み1DAYチャレンジ 2025

福祉や介護の仕事に興味を持っている県内の学生さんに向けて、夏休みを利用して実際の職場で体験ができる「ふくしのおしごと 夏休み1DAYチャレンジ」を行いました。この体験を通じて、福祉の現場で働くイメージをつかんでもらい、福祉の仕事に対する関心を高めてもらっています。
参加された学生さんと施設の職員さんにお話を伺ってみました。

ケアハウスになると

チャレンジに参加して
福祉の仕事の楽しさや
やりがいを見つけました！



池田高校辻高3年
前野 愛奈さん

参加のキッカケを教えてください
小学校6年生くらいの頃から曾祖母の介護をする祖母を手伝っていたのですが、そのことがキッカケで、高校2年生の頃から高齢者施設で働きたいと思うようになりました。
高校卒業後は介護福祉士養成校への進学が決まり、先生からの勧めもあったので、チャレンジを受け入れてくれる施設を自分で探し、参加を決めました。

参加中のことを教えてください

最初に生活相談員の植町さんから施設の概要を説明してもらった後、1階から8階まである設備を見学させていただきました。館内は外観からは想像できないほど広く、最上階にある男女別の浴室からは、それぞれ妙見山と眉山が一望できるなど、介護施設というよりは、リゾート施設みたいだなという印象を受けました。
その後は、利用者さんと一緒にラジオ体操をしたり、「コミュニケーション」を取ったりしました。ちょうどお盆前だったこともあり、戦時中の事が話題に挙がっていました。
お昼前からは配膳をお手伝いしました。食器を乗せるお盆を利用者さんが自分で準備されているのを見て「結構、自立している人が多いなあ」と思いました。
お昼ご飯を食べた後は、デイサービスで職員さんを中心としたレクに参加させてもらいました。

職員さんからの応援メッセージをお願いします



うえまち まさのぶ
植町 雅信さん
(体験施設「ケアハウスなると」)

「いい、こちらでも「しつかりとした人が多い!!」という印象を持ちました。
職員の皆さんは利用者さんお一人おひとりの時間をすぐく大切にされていて、親密な関係、信頼関係が築かれていると感じました。
これまでは特養で働きたいと思っていたんですが、ケアハウスも良いかなと思っていました。
また、一人ひとり個性の違う利用者さんに合わせた対応は大変かと思っていましたが、「ありがと」の一言が何よりの原動力になると感じました。」

若い世代の人材募集を目的に普段からSNS等を通じてアプローチしていたところ、今回のチャレンジに我が施設を選んでくれたことを知り、うれしく思っています。
説明した内容や気づいたこと等を必死にメモする前野さんの姿はとても真摯で、「誰かの役に立ちたい、地域に貢献したい」という気持ちを持った学生を将来に亘って業界につなぎ止めておきたいと感じました。
私たち職員も利用者さんからの「ありがと」は素直にうれしく、働く原動力になっています。以前、利用者さんに作ってもらった草履と一緒にマルシェで出品したところ、目の前で購入してもらったことがあります。利用者さんと一緒に喜び合ったあのかの感動体験を是非、前野さんにも味わってもらいたいと思います。

永楽荘

去年チャレンジで
参加した施設に
就職しました！



介護職員
やまもと ゆあ
山本 優愛さん

先輩からのメッセージ

チャレンジに参加した際、少人数で家庭的な雰囲気重視し、適度な距離感を保ちながら介護を行っている永楽荘の雰囲気、魅力を感じて志望しました。家族や友人、先生の支えもあり、就職することができました。
介護の仕事の中でも特に食事介助が好きです。お一人おひとりと向き合いながら、言葉や交わり、心を通わせる事ができる時間を大切にしています。
利用者さんの笑顔と「ありがと」が一番うれしいです。

施設長からのメッセージ

私自身「ありがと」と言ってもらえること、笑顔を見られること、人生の一部に自分が関わっていることに喜びと誇りを感じながら仕事をしています。
山本さんは学生の頃から来てくれており、働くことにも慣れてきたようであり、綺麗な言葉遣いと丁寧な対応で毎日頑張ってくれています。
若い人たちが働きやすいように、また、働きたくなる職場づくりを心がけて行きたいです。

山本さんの活躍はこちらでも紹介しています。
フォローとイイネ！をお願いします。



福祉のお仕事探しをサポート
徳島県福祉人材センター

アイネット

徳島県外に在学中の学生・保護者の方へ
冬休み福祉職場インターンシップ
(令和7年12月1日～令和8年1月31日までの5日間)

参加者募集！
旅費助成あり(上限2万円)

徳島県内の福祉のお仕事の求人登録・紹介斡旋・再就職のためのセミナー等を開催しています。是非ご利用ください！

TEL: 088-625-2040
〒770-0943 徳島県徳島市中昭和町1丁目2
徳島県社会福祉協議会
徳島県福祉人材センターアイネット

※通年で福祉職場の見学・体験も実施しております。
お気軽にお問い合わせください☆

徳島県社会福祉協議会

新会長就任

就任にあたり

社会福祉法人 徳島県社会福祉協議会

会長 折野 好信



去る6月25日付をもちまして、徳島県社会福祉協議会会長に

就任いたしました。

近年、急激に進行する人口減少や少子・高齢化、人々の価値観の多様化や地域社会におけるつながりの希薄化に加え、長期に及んだコロナ禍の影響や物価高騰の影響も重なり、生活課題は一層深刻なものとなっております。

本会では、市町村社会福祉協議会をはじめ関係機関の皆様と協働して、「相談支援」「参加支援」「地域づくり」を柱とした「包括的支援体制」の構築とともに、大規模災害発生時の被災者一人ひとりに寄り添った支援体制の整備を進めているところであります。

今後とも、本会に求められる社会的役割や福祉ニーズを的確に把握し、一人ひとりが支え合いながら、安心して生き生きと暮らせる「地域共生社会」の実現に向け、しっかりと取り組みを進めて参りますので、引き続き、御支援・御協力をお願いいたします。

令和7年度

災害ボランティアコーディネーター講習会を開催しました

8月7日(木)、徳島県消防学校において令和7年度災害ボランティアコーディネーター講習会を開催しました。

昨今、様々な災害が全国各地で頻繁に発生しており、被災地の方々の支援する災害ボランティア活動が1日も早い復興に向け必要不可欠なものとなっている状況下、災害ボランティアセンターで災害ボランティア活動の調整役を担う災害ボランティアコーディネーター養成のため、今年度もさんすい防災研究所代表 山崎水紀夫氏にご指導をいただき、受講者延べ33名、うち28名の方々が全日程を受講し修了されました。

参加者からは「最初は緊張したが徐々に慣れ、同じグループの方々と1日楽しくワークをすることができた。今日得た知識を今後に役立てていきたい。」等の声がありました。



<研修内容>

- 講演：
「被災者に寄り添う
災害ボランティアセンター」
- グループワーク：
「災害ボランティアセンターでの役割」
- グループワーク：「クロスロード」
- 講演：
「支援者のお作法と判断するチカラ」
- グループワーク：「寄り添い支援」



地域とお客さまの「ベストパートナー」へ



 **阿波銀行**
<http://www.awabank.co.jp/>

ともに未来へ
～ to the future with ... ～



 **徳島大正銀行**
トモニホールディングス

とくしまNPO・ボランティア交流会を開催しました

NPO・ボランティア活動の担い手や活動資金の確保等の様々な課題に対応するため、当会では令和5年度から今年度にかけて、県内3圏域（鳴門市、三好市、阿南市）において「とくしまNPO・ボランティア交流会」を開催しました。

本交流会では、NPO法人チャレンジサポーターズ理事長 里見和彦氏を講師及び進行役としてお招きし、「地域活動の未来を描く」をテーマに、具体的な事例や多角的な視点をご講義いただきました。

また、活動ジャンルの枠を超えた参加者同士の交流を通じて、それぞれの想いや経験を共有する貴重な機会となり、新たなアイデアや繋がりが生まれる場となりました。

ご参加いただきました皆さまに、心より感謝申し上げます。今後とも、NPO・ボランティア活動の活性化に向け、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



預託

ありがとうございます

- 徳島県軽自動車協会様から徳島市社会福祉協議会、石井町社会福祉協議会へ車両の御寄贈
- 徳島県ホンダ会様から東みよし町社会福祉協議会へ車両の御寄贈
- 公益財団法人徳島県生活衛生営業指導センター様からたちばな学苑へ手打ちそばの技術奉仕の御提供
- 株式会社セブン-イレブン・ジャパン様から阿波市社会福祉協議会へ店舗改装等に伴う在庫商品の御寄贈
- 全国農業協同組合連合会徳島県本部様並びにJA徳島農政協議会様より各児童養護施設へ新米と飲料の御寄贈

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

令和7年度

ボランティア活動保険

商品パンフレットは
こちらから
(ふくしの保険ホームページ)



保険金額・年間保険料（1名あたり）

団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

保険金の種類		プラン	基本プラン	天災・地震補償プラン
ケガの補償	死亡保険金		1,040万円	
	後遺障害保険金		1,040万円(限度額)	
	入院保険金日額		6,500円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	
		外来の手術	32,500円	
	通院保険金日額		4,000円	
賠償責任	地震・噴火・津波による死傷		×	○
	賠償責任保険金 (対人・対物共通)		5億円(限度額)	
年間保険料			350円	500円

<重要>

- ◆基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆年度途中でご加入される場合も左記の保険料となります。
- ◆中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。



ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償

(傷害保険)

福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)